

東京交響楽団

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA
Jonathan Nott, Music Director

Tokyo Opera City Series No.127 Sat. 14th May 2022, 14:00
at Tokyo Opera City Concert Hall

Debussy : Prélude à l'Après-midi d'un faune
Dusapin : Duo for Organ and Orchestra "WAVES"
(Japan premiere)

Brahms : Symphony No.3 in F major op.90

ジョナサン・ノットが東響の
音楽監督に就任して9シーズン目。
年々音楽的な成果をあげているこのコンビで
ブラームスの交響曲第3番を直球勝負。
前半はフランスの現代音楽作曲家パスカル・デュサパンが
2019年に作曲した「オルガンとオーケストラの為の
二重奏曲「WAVES」」の日本初演をお贈りします。

ノット×直球ブラームス

Conductor
JONATHAN NOTT
指揮:ジョナサン・ノット

Organ
MARI OHKI
オルガン:大木麻理

ドビュッシー..
牧神の午後への前奏曲
デュサパン..
オルガンとオーケストラの為の
二重奏曲「WAVES」(日本初演)
ブラームス..
交響曲第3番へ長調
op.90

2022年
5/14 [土]
14:00

東京オペラシティシリーズ 第127回

東京オペラシティコンサートホール

京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)「初台」東口下車 徒歩5分

S¥8,000 | A¥6,000 | B¥4,000 | C¥3,000

25th
Anniversary
Tokyo Opera City
Concert Hall

■お申込み・お問合せ TOKYO SYMPHONY チケットセンター
044-520-1511 当番の間、平日11:00~16:00
土日祝休み

※やむを得ぬ事情により休業もしくは営業時間を変更させていただく場合がございます。 ※各種割引のお取扱いはございません

TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
<https://tokyosymphony.jp>



新型コロナウイルス
感染拡大防止に、
ご協力をお願いします。



選べるプラン 20%引き
(4公演以上、S・A・B席組合せ自由)

シルバーエイジ割引 1,000円引き
(65歳以上の方、S・A・B席)

ハート割引 50%引き
(障害者手帳をお持ちの方とお付添い)

当日学生券 1,000円
(24歳以下の学生)

マエストロシート
(19歳未満の学生無料招待席5組10名様)

※コロナウイルス感染拡大防止の観点から「当日学生券」「マエストロシート」については中止させていただく場合がございます。詳細についてはTOKYO SYMPHONYチケットセンターへお問い合わせください。

チケットぴあ <http://pia.jp/tso/>

楽天チケット 050-5434-7343 <http://r-t.jp/tso>

e+(イープラス) <http://eplus.jp/tokyoso/>

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com/tso/>

※掲載内容は2022年3月時点のものです。最新の開催情報は公式サイトにてご確認ください。

(チケットのご購入にあたっての注意事項) *会場にて平熱と比べて高い発熱があることが計測された方や37.5度以上の発熱があった方はご入場をお断りいたします。*会場では常時マスクの着用をお願いいたします。*感染者発生の場合お客様のご個人情報を保健所等に提供する場合がございます。*今後の状況によっては公演内容の変更や公演を中止する場合がございます。*チケットお申込み後の変更・キャンセルはお受けできません。また、一度お申込みいただいたチケットは公演中止の場合以外は、キャンセル・払い戻しができません。*やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合がありますので、予めご了承ください。*チケットの紛失等での再発行はいたしません。*当利を目的としたチケットの転売は、固くお断りいたします。*未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。*表示価格はすべて税込価格です。

主催:公益財団法人 東京交響楽団 特別協賛: 新日鉄 華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン)

助成:公益財団法人 花王 芸術・科学財団、公益財団法人 朝日新聞文化財団 後援:在日スイス大使館、プリティッシュ・カウンシル

東京オペラシティシリーズ 第127回

[出演者プロフィール]



ジョナサン・ノット (指揮)

Conductor: Jonathan Nott

イギリス生まれ。フランクフルトとヴィースバーデンの歌劇場で指揮者としてのキャリアをスタート。ルツェルン交響楽団首席指揮者兼ルツェルン劇場音楽監督、アンサンブル・アンテルコンタン

ポラン音楽監督、バンベルク交響楽団首席指揮者を経て、2014年度より東京交響楽団第3代音楽監督。また、2017年に就任したスイス・ロマンド管弦楽団の音楽監督の任期は無期限に延長された。

抜群のプログラミング・センスと古典から現代曲まで幅広いレパートリーで、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ニューヨーク・フィルを含む主要オーケストラ・音楽祭に客演。並外れた分析と力と、自然と心に響く音楽づくりが世界中で評価されている。

2010年、バンベルク響とのCDが、世界で権威あるフランスのMidem音楽賞最優秀交響曲・管弦楽作品部門賞受賞。2009年バイエルン文化賞受賞。2016年バンベルク大聖堂にて、大司教より功労勲章を授与。2020年第32回「ミュージック・ペンクラブ音楽賞(オペラ・オーケストラ部門)」を、東京交響楽団とともに受賞。

レコーディング活動や教育活動においても積極的で、東京交響楽団とは8つのCDをリリースしているほか、G.ドゥダメルを輩出した「マーラー国際指揮者コンクール」も統括した。



大木麻理 (オルガン)

Organ: Mari Ohki

東京藝術大学、同大学院修士課程修了。

DAAD、ポセール財団の奨学金を得てリューベック国立音楽大学、デトモルト音楽大学に留学し、満場一致の最優等で国家演奏家資格を得て卒業。

第3回ブクステフデ国際オルガンコンクール日本人初優勝、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門第3位、チェコ音楽財団特別賞ほか国内外で多数受賞。

CDアルバム「エリネリング」「51鍵のラビリンス」がレコード芸術特選盤に選出されたほか、オルガンで参加した「Live from MUZA」は、第58回レコード・アカデミー賞の録音部門を受賞した。

ソロのみならず国内外のオーケストラ、アンサンブルと多数共演、ラジオやTV出演などオルガン音楽の普及に努める。

豊かな音楽性と高度なテクニック、個々のオルガンの可能性を活かした音色作りは各所で高い評価を受けている。

神戸女学院大学及び東洋英和女学院大学非常勤講師、ミュゼザ川崎シンフォニーホールオルガニスト。

<http://mariohki.jp/>



東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。サントリーホール、ミュゼザ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市、新潟市、八王子市などの行政と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開、教育プログラム「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」も注目されている。また、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演もウィーン楽友協会をはじめ58都市78公演を行う。さらに「VRオーケストラ」や「LINEチケット」の導入、日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス「TSO MUSIC&VIDEO SUBSCRIPTION」をスタートしたほか、2020年3月にニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会が約20万人が視聴し注目を集めるなど、ITへの取り組みも音楽界をリードしている。音楽監督にジョナサン・ノット、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スターン、正指揮者に原田慶太楼、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。

[東京オペラシティコンサートホール]

■所在地

〒163-1403 新宿区西新宿3-20-2

京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)

初台駅東口下車 徒歩5分

都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅

A2出口から徒歩17分

新宿駅西口からバス約10分

*京王バス:宿41 宿45【幡ヶ谷不動等】下車

渋谷駅西口バスターミナルからバス約20分

*京王バス:渋64【東京オペラシティ】下車

*京王バス:渋61 渋63 渋66

【東京オペラシティ南】下車

*都営バス:渋66【東京オペラシティ南】下車

■駐車場 7:00~23:30 (300円/30分)

*お車でお越しのお客様へは、1時間の駐車料金の割引券がございます。当日、コンサートホール内1F、2Fビュッフェにて発行いたします。

■連絡先 東京オペラシティコンサートホール 03-5353-0788 <http://www.operacity.jp/>



あらゆる人、家庭、組織にデジタル化の価値を提供し、すべてが繋がったインテリジェントな世界を実現する。

それがICT企業であるファーウェイのビジョンです。これは「誰一人、取り残さない」というSDGsの原則にもつながると考え、通信環境が整っていない地域のネットワークを整備することで、すべての人が平等に情報にアクセスできるよう努め、環境面でも、通信機器の消費電力を減らして、二酸化炭素排出量の削減につなげる活動をおこなっています。

未来の種 JAPAN

私たちはCSR活動の一環として、日本の中高生に向けてSDGsとICT研修プログラム「未来の種 JAPAN」を実施しています。

SDGsの基本理念や通信の基礎知識を紹介し、様々な分野における世界最新の技術・応用例を解説しています。

日本の若者のICTへの興味を喚起し

次世代を担うリーダーになってほしいと願っています。



取組事例



3 高品質の5Gテクノロジーにより、「遠隔医療」の実現を目指す炭鉱の運営にAIを導入、安全で効率的な「スマートマイニング」を実現



4 本を手話に翻訳するアプリで「聴覚障害児」の学習・読書をサポート 移動式のデジタル教室で「青少年のネットの適正利用」を指導



15 カメラやAIテクノロジーを活用し「生物多様性」の保全に貢献 太陽光エネルギーの電力変換効率の向上により「再エネ」の利用拡大へ